

学校関係者評価委員会議事報告書

関西医療学園専門学校 理学療法学科

1. 第1回委員会（令和7年6月7日（土）14時～15時20分／本校別館1階教員事務室）	
出席者	
委員	塔本栄一（医療法人守田会いぶきの病院事務長）、杉田士（医療法人良秀会リハビリテーション科長）、熊崎大輔（公益社団法人大阪府理学療法士会々長）、明比大（関西医療学園専門学校校友会々長）
本校	西守隆（学科長）、奥田典生（事務室長）、室谷季代子（学務課）
議事内容	本校より自己点検・評価に係る本委員会編成の趣旨及び今後のスケジュールと指導ガイドラインに基づく本学科単独の自己点検結果を公表したことについて説明を行った。また、前年度に更新受審した第三者評価（リハビリテーション教育評価機構）で、「適S（＝最上位評価）」理学療法士養成施設として認定された旨報告した。自己点検報告案については、学園及び本専門学校全体を含めて、7月末日迄に意見ををお願いすることとした。 塔本委員から前年度の就職実績について、多施設にバランスよく就職しているが特に就職支援方法について配慮したか質問があった。これについては、本学科の就職支援は生徒ニーズを第一として支援する方針で行っているので、前年度については学生の希望により資料の結果となったものであり、近年の傾向は、就職先を自宅から近隣の範囲で選択する傾向が強いことを説明した。 その他、明比委員からは退学率が上昇しているよう感じるが、これに対する方策は行っているかとの質問があり、今日的な意味で生徒の学修環境を向上させるとともに、生徒の習熟度に応じた学修支援を配慮したいと考えていることを説明した。
2. 第2回委員会（令和8年2月21日（土）14時～15時40分／本校別館1階教員事務室）	
委員	塔本栄一（医療法人守田会いぶきの病院事務長）、杉田士（医療法人良秀会リハビリテーション科長）、熊崎大輔（公益社団法人大阪府理学療法士会々長）、明比大（関西医療学園専門学校校友会々長）
本校	西守隆（学科長）、奥田典生（事務室長）、室谷季代子（学務課）
議事内容	本年度の総括として、生徒募集については次年度の入学者は定員どおり確保することはできたが、今期の生徒募集は相当厳しい状況にあったことを報告した。令和9年度募集についてもこの状況は継続すると予想しているので、募集広報について関係者各位の協力をお願いした。 これに関連して、昨今 SNS でリハビリテーション職種に関するネガティブな発信が散見されており、養成学校の大幅削減を意図した内容もあるので、これらの情報について共有した。

本年度の取り組みについては理解をいただいたが、明比委員から前年度と退学率に変化が見られない状況について質問があった。これについて、本年度の退学事由に関して説明のうえ、継続して退学率の低減に努める旨を回答した。

また、学修に関しては家庭（保護者）に課題があると推察することもあるので、SD・FD研修を通して対応していくことを説明した。